



羽生田小学校では、7月7日に七夕まつりを行ないました。

この日は、1年～6年までの子ども達が、6本の笹竹に、自分の思い思いの願いを書き込んだ短冊をつるし、将来への夢と希望に胸をふくらませていました。

7月7日の夜、天の川の両岸にある、牽牛星と織女星が年に一度出合うというこの七夕に、子ども達は、どんな願いを短冊に託したのでしょうか。

星まつり



町史第三・四巻

資料編近現代I・II出版成る

この程発刊になりました。資料編近現代I・IIは、内容的に幕末から現代に至る千生町について、政治経済、社会から宗教、文化、芸能、交通、通信並びに教育に及ぶ各領域の資料を収集いたしました。

資料編近現代I・IIは、内容的に幕末から現代に至る千生町について、政治経済、社会から宗教、文化、芸能、交通、通信並びに教育に及ぶ各領域の資料を収集いたしました。

资料編近現代I・IIは、内容的に幕末から現代に至る千生町について、政治経済、社会から宗教、文化、芸能、交通、通信並びに教育に及ぶ各領域の資料を収集いたしました。

まず、『資料編近現代I』について見ると、我が国の夜明けとも言われる嘉永六年（一八五三）より、千生港を起点として始まり、幕末から明治維新にかけての動乱に対応する土生藩と明治後期までの近代化されてゆく姿を、十六章に分けて叢録しております。

次に、『資料編近現代II』では、本町の明治後期以降の政治行政活動が、自山民権運動から一步進んで、地方・中央を問わす現実的な活動として展開され



資料編近現代I・II一冊各1,000円
資料編近現代II一冊各1,000円
八二二一三三六内線電話、電
話機、中央配水場

満十八歳以上二十五歳未満
月額一・二〇・二〇円
年間四・九ヶ月分
（三月、六月、九月）
退職手当
一年 四六・三三円
三年 六九・五〇円
有給休暇 年間二十四日
○資格

満十八歳以上二十五歳未満
月額一・二〇・二〇円
年間四・九ヶ月分
（三月、六月、九月）
退職手当
一年 四六・三三円
三年 六九・五〇円
有給休暇 年間二十四日
○資格

満十八歳以上二十五歳未満
月額一・二〇・二〇円
年間四・九ヶ月分
（三月、六月、九月）
退職手当
一年 四六・三三円
三年 六九・五〇円
有給休暇 年間二十四日
○資格

まちのうごき
7月1日現在
町県民税二期分
国民健康保険税
二期分
（納期限八月三十一日）



日時 八月三日(午前九時から午後三時三分まで)

町では、親子のふれ合いと、行政への理解を深めていただくため、次のとおり施設めぐりを開催いたします。
実施いたします。

資料編近現代I・IIは、内容的に幕末から現代に至る千生町について、政治経済、社会から宗教、文化、芸能、交通、通信並びに教育に及ぶ各領域の資料を収集いたしました。

資料編近現代I・IIは、内容的に幕末から現代に至る千生町について、政治経済、社会から宗教、文化、芸能、交通、通信並びに教育に及ぶ各領域の資料を収集いたしました。



日時 八月三日(午前九時から午後三時三分まで)

町では、親子のふれ合いと、行政への理解を深めていただくため、次のとおり施設めぐりを開催いたします。
実施いたします。

資料編近現代I・IIは、内容的に幕末から現代に至る千生町について、政治経済、社会から宗教、文化、芸能、交通、通信並びに教育に及ぶ各領域の資料を収集いたしました。

資料編近現代I・IIは、内容的に幕末から現代に至る千生町について、政治経済、社会から宗教、文化、芸能、交通、通信並びに教育に及ぶ各領域の資料を収集いたしました。

自衛官採用中

夏休み親子施設めぐり

世帯の生活実態は、行政も完全に把握しておりません。このため今後の基礎資料とするために、初年度実態調査を行います。

調査は、八月と九月に分け、民衆委員の協力を得て調査します。

までの該当される世帯は、調査員が訪問したときは、ご協力ください。

抽出により、福祉についてアンケート調査を実施しますので、お手数で選ばれた世帯の方は、お手数で

くださるようお願いいたします。

また、一般的の世帯についても調査員が訪問したときは、ご協力ください。

世帯の協力を得て調査します。

も調査にご協力ください。

世帯の協力を得て調査します。

—